

令和 8 年度 63 回生 授業概要(シラバス)

科目名	疾病と治療Ⅰ (感覚器系)	分野/教育内容	専門基礎分野/ 疾病の成り立ちと回復の促進
開講年次・時期	2 年前期 令和 8 年 6 月 4 日	単位数/時間	1 単位/30 時間 本科目は以下の 2 単元で構成される ① 脳神経：15 時間 ② <u>感覚器：15 時間</u>
担当講師名	本田 大樹	所属・職位	岩手県立宮古病院 循環器内科
		資格・免許	医師
授業の概要	系統別疾患の病態・治療・検査を理解する		
到達目標	1. 感覚器の構造と機能を理解できる 2. 疾患の病態・治療・検査を理解できる		
事前学習内容	感覚器系に関する解剖生理学を復習しておく（必須）		
成績評価 の方法	試験(100 点) ※各単元それぞれ 6 割に満たない場合は再試験に該当する。2 つの単元の平均点が科目 全体の最終成績評価となる。		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野 成人看護学 医学書院 [12] 皮膚 学生(電子版)：第 16 版 version2 講師(紙版)：第 16 版第 2 刷 [13] 眼 学生(電子版)：第 15 版 version2 講師(紙版)：第 15 版第 2 刷 [14] 耳鼻咽喉 学生(電子版)：第 15 版 version2 講師(紙版)：第 15 版第 2 刷		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第 1 回	【皮膚】 第 2 章 皮膚の構造と機能 第 3 章 症状とその病態生理 第 4 章 検査と治療・処置		講義
第 2 回	第 5 章 疾患の理解①		
第 3 回	第 5 章 疾患の理解②		
第 4 回	【眼】 第 2 章 眼の構造と機能 第 3 章 症状とその病態生理 第 4 章 検査と治療 第 5 章 疾患の理解①		
第 5 回	第 5 章 疾患の理解②		
第 6 回	【耳鼻咽喉】 第 2 章 耳鼻咽喉・頸部の構造と機能 第 3 章 症状とその病態生理 第 4 章 検査と治療 第 5 章 疾患の理解① 耳疾患、鼻疾患		
第 7 回	第 5 章 疾患の理解② 口腔・咽喉頭疾患、気道・食道・頸部疾患と音声・言語障害		
	終講試験		
履修上の留意 点	1. 教科書の本授業に関連する内容に必ず目をとおしてから授業を受ける 2. 分からないことはそのままにせず、疑問を解決できるように行動する		